公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	にじいる児童デイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年 5月 10日		2025年 5月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2025年 5月 1日		2025年 5月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所が広く、運動・レクが出来る部屋、勉強・作業が出来る部屋、シャワー室など各利用者に合わせた支援が行えている	・職員の出来ることを活かし、利用者の技術向上を共に行う事ができる。様々な遊び、運動から利用者の好奇心を 広げ、ストレスの発散に取り組んでいる。	・常に新しいことを取り入れ、他事業所との交流や、情報交換に力を入れて行く予定
2	・職員が多く、個別支援時の対応がしっかり行うことができる。	・職員の出来ることを活かし、利用者の技術向上を共に行う事ができる。様々な遊び、運動から利用者の好奇心を 広げ、ストレスの発散に取り組んでいる。	・常に新しいことを取り入れ、他事業所との交流や、情報交換に力を入れて行く予定
3	・土曜・祝日に外出活動を設けて様々な体験、交流を行い療育の幅が広い	・色々な場所を体験することで、見聞を広げ、行動力を育んでいる。	・今後交流会の回数を増やして更なる成長に繋げたい。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・海拔が低いので、震災・災害時の避難が必要	・支援学校の子が多いので、もっと地域の方の協力を求めている。	・避難訓練を徹底して、災害の趣味レーションを常に考えて訓練を行なっている
2	・職員が多く、意思疎通に対して常に試行錯誤している。	・職員の交流の機会をもっと増やし気軽に意思疎通が取れる様に勤めたい。	・毎日のミーティングを徹底し、システムなどを活用して情報共有に勤めている。
3	・保護者との交流をもっと取り入れたい。	・保護者との交流会、講習会などに今後力を入れたい。	・ペアトレなどのお互いに更に学んでいきたい。